

「ノーマライゼーション」って何だろう？
自分たちを「健常者」と「障害者」と区別することにためらう人も多いはず。
そもそも、障害者のなにが「害」なのだろうか？
目が悪いから眼鏡をかける。耳が悪いから補聴器を使用する。
知的や精神に障がいがあっても、眼鏡や補聴器と同じく手助けがあれば自信を持って生きられる。
ならば、何を基準に障害を区別するのか？それは差別だろうか？

障がい者の日記念事業

第3回 まちをつくるフォーラムinるもい

～障がい者の「あたりまえ」?! わたしたちの「あたりまえ」?!～

- 1部 演劇「おキン、マイ・ラブ 2010」～スマイル劇団るもい～
2部 ドキュメンタリーDVDと「座談会」

コーディネーター：社会福祉法人 新生会 「ほっぷすてつぷ」施設長 丸田 英一 氏
コメンテーター：NPO 留萌ふれあいの家 所長 近江 徳英 氏
留萌小学校 特別支援教育コーディネーター 堀井 順子 氏
留萌ベンチャークラブ 井向 由貴枝 氏
相談支援センターうえる 地域づくりコーディネーター 小野 尚志 氏

幼稚園から高校を卒業するまでを 家族と離れて暮らした
「学校で学んだことは 寂しさを我慢すること」と、
笑って応えた 彼の一言が耳に残る。
…「あたりまえ」って何だろう？！

わたしたちと同じ 留萌で暮らす障がい者の方々の
「あたりまえ」を知ってください
「障がい」を もっと身近に感じられるはずだ
この機会に 優しい気持ちをつなぎあえるまち「留萌」を
みんなで考えてみませんか？

日 時：平成 22 年 11 月 14 日（日）13:15～15:45
場 所：北海道留萌合同庁舎（留萌振興局）2 階講堂
住所：留萌市住ノ江町 2 丁目

入場料：無 料

主 催：「障害者の日記念事業」留萌市実行委員会
共 催：北海道留萌振興局・留萌市
後 援：留萌教育局・留萌市教育委員会

お問い合わせ：「障害者の日記念事業」留萌市実行委員会 事務局

留萌市健康福祉部社会福祉課社会福祉係 TEL 0164-42-1807 (担当 花田)